

系	統	コンクリート・モルタル用ひび割れ補修材						
特	長	1) コンクリートやモルタル等に発生したひび割れを目立たなくする。 2) コンクリート劣化因子（水や二酸化炭素、塩化物イオン等）の侵入を抑制する。						
用	途	1) コンクリート・モルタル表面ひび割れの被覆補修・美観回復						
配	合	比 粉体：水 ＝ 294：100 （重量比）						
荷	姿	1箱（ホワイト：5袋（588g/袋）、ブラック1袋（50g/袋）、 200mlポリカップ1個、計量スプーン1本、クラックスケール1枚）						
外	観	性 状 クラックコート（ホワイト）…灰白色粉体状 クラックコート（ブラック）…黒色粉体状 混合物 …灰色揺変性固形物						
可	使	時 間 の 目 安 1時間						
硬	化	時 間 の 目 安 <table><tr><td>温度〔℃〕</td><td>5</td><td>30</td></tr><tr><td>硬化時間〔時間〕</td><td>3</td><td>2</td></tr></table>	温度〔℃〕	5	30	硬化時間〔時間〕	3	2
温度〔℃〕	5	30						
硬化時間〔時間〕	3	2						
密	度	1. 7 ± 0. 2 g/cm ³						
標	準	使 用 量 50g/m（ひび割れ長さ）						
使	用	可 能 幅 0～0. 3mm ※本製品はひび割れ表面を閉塞し、美観向上および劣化因子侵入抑制するものであり、一体性を回復させるものではありません。使用に際しては補修対象の構造や防水性能など要求性能を十分考慮し、ひび割れの被覆で対応可能と判断できる場合のみご使用ください。なお、判断には弊社技術資料や日本コンクリート工学協会『コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針』をご参考にしてください。						
貯	蔵	保 証 期 間 6か月（未使用、冷暗所保存）						
消	防	法 に よ る 区 分 非危険物						
毒	物	及 び 劇 物 取 締 法 該当しない						
使	用	方 法 1) ひび割れの表面処理を十分に行います。（汚れ等の除去） 2) 施工する直前に、施工箇所となるひび割れに十分に散水します。 3) 粉体、及び水を配合比に従って計量して均一になるまで十分に混合します。 4) 金べら、ゴムべらなどでひび割れに塗布し、ヘラを使って押し付ける。 5) 硬化時間後、皮スキ等でひび割れが目立たなくなるよう、仕上げを行う。 6) 直接雨が当たらないよう、適切な養生を行う。						
使	用	上 の 注 意 1) 可使時間内に使い切る。 2) 施工後、24時間以内に仕上げを行う。 3) 製品を多湿環境下にて保存しない。 4) 一度開封した製品はその日のうちに使い切る。						



注 意

1. 健康上、注意を要する物質を含有しています。
2. 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
3. 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
4. 詳細については安全データシート（SDS）を参照してください。